

出会い・結婚に関する専門支援員 「出逢いコンシェルジュ」 による新たな出会いの支援

全国市町村長サミット2024 in千葉
令和6年11月5日（火）



高知県安芸市
AKI CITY

目次

1. 安芸市の概況について
2. 安芸市における少子化対策の現状と課題
3. 安芸市少子化対策プロジェクトチームについて
4. 出逢いコンシェルジュの配置及び取組について
 - ①出逢いコンシェルジュの役割
 - ②取組内容
 - ③事業の所感
5. 今後の展望について

1. 安芸市の概況について

項目	概要
行政区域面積	317.16 km ² （令和6年1月1日現在）
人口	16,243人（令和2年国勢調査）→ 10,792人（2040年社人研推計人口）
合計特殊出生率	1.79（1980年）→ 1.31（2022年）
平均初婚年齢	男27.1歳、女25.0歳（1980年）→ 男29.6歳、女28.3歳（2022年）
主要産業	第1次産業（構成比27.5%、令和2年国勢調査） 市内就業者のうち、約4分の1が農業就業者で、日本一のゆず、ナス生産地 
市内の教育・医療機関等の状況	小学校8校、中学校2校（うち県立中学1校）、県立高校1校、大学なし 保育園・所8箇所、幼稚園なし 20医療機関（うち、県立総合病院1院）

- 出生数は平成26年度以降から**100人**を下回っており、令和5年度は**55人**となっている。
- 死亡数が出生数を上回る自然減の傾向が続いており、近年では毎年**250人前後**の自然減となっている。



「歴史と文化が香るまち」
安芸市へようこそ！

三菱創業者
岩崎彌太郎の出身地



高知県東部の拠点

2. 安芸市における少子化対策の現状と課題

■これまでの少子化対策の**取組**

結婚～出産～子育てまでを切れ目なくサポートする総合的な少子化・子育て支援対策を展開

新婚世帯の住宅補助

保育料第2子以降
完全無料

診療所内での
病児・病後児保育

妊娠・出産・子育て
保健師が伴走支援

副食費無料

高校生まで
医療費無料

■安芸市の**課題**

出生数の減少に歯止め
がかからない

施策が成果に結びついて
いるのか因果関係が
不明

庁内各部署の
連携体制が不十分

包括協定を締結する高知県立大学と連携し、本市における少子化の要因分析や取組に対する学術的な評価を行い、その成果を基に「**安芸市少子化対策強化基本計画**」を策定。

➤ 単なる思い付きではない、データに裏付けされた取組を展開

➤ 少子化対策を検討する全庁横断的なプロジェクトチームを設置

3. 安芸市少子化対策プロジェクトチームについて

【 安芸市少子化対策プロジェクトチーム 】

全庁横断的な少子化対策を検討する推進体制として、庁内10課（所）の市職員で構成。

チーム員は、独身者や多子世帯者など様々なライフステージにある職員を配置。

「結婚や出産を望む人の希望が叶えられる社会の実現」を目標に設定（数値目標を定めず）。

本市の特徴や要因仮説を抽出。課題を分析し、対応策を検討した結果、18件の事業を提案。

■ 安芸市の婚姻数



■ 安芸市の50歳時未婚率



婚姻数が大幅に減少

- 高知県内女性の50歳時未婚率が全国ワースト1位
- 安芸市の同比率は男女共に県平均を上回った

これが出生数減少の最大の要因と推察

本市少子化対策のボトルネックである出会いの場創出を推進するため、
主体的な役割を担う専門支援員「**出逢いコンシェルジュ**」を配置
行政が配置する**令和版お世話焼き人の誕生**

令和4年度
事業化
(R6年度から2名体制)

4. 出逢いコンシェルジュの配置及び取組について

① 出逢いコンシェルジュの役割（主要な活動を抜粋）

恋活イベントの開催

出会いの場の創出や、気軽な異性との関係性づくりを目指すなど、従来とは異なる形式の出会いイベントを開催。

成 果

恋活イベント開催：5回
連絡先交換成立数：28組
（内 交際数）：10組

マッチングサポーター活動

高知県出会いサポートセンターのマッチングシステムに登録のある独身男女のお引き合わせ
仲人としての活動

成 果

お引き合わせ：19組
交際：9組
（内 成婚数）：1組

まち全体で出会い・結婚の機運を高めていくための取組

子育て支援施策や地域の少子化対策を紹介するチラシの作成・広報で全世帯へ配布。
婚姻届記念撮影用フォトスポット設置などの取組を推進。

成 果

チラシ発行：9回
補助金交付申請件数：2倍
（結婚新生活支援）

企業・団体の巻き込み（官民協働による少子化対策）

「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」に加盟する企業や団体を発掘。
応援団を巻き込んだ出会いイベントや異業種交流会を開催。

成 果

コンシェルジュ配置前：24組
↓ 60組増加
コンシェルジュ配置後：84組

各ライフステージの世代に向けた情報発信の充実

子育て支援情報を集約した「子育て応援ポータルサイト」の構築、ポータルサイトと連結したLINEアカウントによるプッシュ型の情報発信。Instagramでの情報発信。

成 果

ポータルサイトLINE登録数：142人
Instagramフォロワー数：190人

4. 出逢いコンシェルジュの配置及び取組について

② 取組内容

■ 出逢いコンシェルジュの活動風景（一部紹介）



▲子育て支援に係る相談対応・子育て世帯のニーズ聞き取り



▲フотスポットの作成(結婚を応援する機運の醸成)



▲気軽な出会いを応援する恋活イベント

4. 出逢いコンシェルジュの配置及び取組について

② 取組内容

■ 少子化対策紹介チラシの発行（一部紹介）

安芸市
育児休業制度について
特別編

～「産後パパ育児制度」をご存じですか～
パパもママも、仕事と育児が両立できる環境づくりへ

vol. 7

積極的に子育てをしたいという男性の希望を実現するとともに、育児や家事の負担を夫婦で分かち合うことは、女性の出産意欲や継続就労の促進、企業全体の働き方改革にもつながります。新たに産後パパ育児制度が創設され、『男性育児』に対する社会的機運が高まる中、今回育児休暇を取得した安芸市役所勤務の**大石さん**、**頼木さん**にお話を伺いました。

大石さん(32)妻(32)と長女(3)・長男(0)の4人家族

育児休業取得期間は？
長女：44日(育休ほか)
長男：31日(年休ほか)
※育児改正前の取得

育児休業取得のきっかけ
「少なくとも1ヶ月は安静にすべき」ということは知っていたので、妻のサポートは必須であると考えていたから。また、できる限り子どもに関わっていきたくて考えていたから。

育児休業取得しての感想
新生児のわが子がふれあう時間がとれたことが単純に嬉しかったです。妻1人に負担をかけ過ぎてしまうことなく(と思っていますが)、苦楽をともにできて良かったです。また育児は、男性でもできると自信ができました。

妻からのひとこと
夫とともに育児家事を行い、時間的余裕ができ、自分の時間や寝る時間なども一定確保できました。夫は、出産(立ち合い)も含めて育児の大変さを体感し、復帰しても感謝や労いを欠かさずしてくれます。

育児休業中の苦労はありましたか？
3時間ごとの授乳・ミルクや、夜に限らず長い時間泣き止まない児の抱っこなど、とても1人では体力も気力も持たないと感じました。

これから育児取得を考えている方へメッセージ
人によって様々とは思いますが、取得できる方は間違いなく貴重な時間を過ごせるので、取得するからには、授乳以外は全部するくらいの気持ちで、家族で協力しながら楽しんで育児をしてもらいたいです。

頼木さん(25)妻(26)と長男(0)の3人家族

育児休業取得期間は？
1回目：21日
2回目：28日
計49日

育児休業取得のきっかけ
上司の勧めがあったから。

育児休業取得しての感想
子どもの成長を身近で感じることができて良かったです。自分も育児に参加することで、より子どもへの愛情が強まりました。

妻からのひとこと
パパ育児を取得し、家事や育児のサポートをしてくれたおかげで自分の負担が減り、心に余裕を持って赤ちゃんと接することができました。

育児休業中の苦労はありましたか？
子どもとの意思疎通が難しく、なぜ泣いているかわからないことに苦勞しました。

これから育児取得を考えている方へメッセージ
子どもの誕生は本当にめでたく嬉しいことですが、育児はとても大変で辛いこともあると思います。夫婦で協力してお互いの負担を軽減し合い、少しでも育児は楽しいと思えるようにすることが大切だと思います。僕も育児を取得して、子どもの成長を間近で見ることができ、妻も喜んでくれたので良かったなと思います。

育児休業制度改正のポイント！

- ① 新たに『産後パパ育児(出産時育児休業)』制度が創設。
子どもが産まれてすぐの時期に、より育児に参加しやすいようにと新設されました。分割して、2回取得が可能です。
- ② 育児休業を分割で取得できるようになりました。
たとえば、分割できるようになった育休と、産後パパ育休を使えば最大4回にわけて取得することができます。
- ③ 1歳以降の育児休業が特別な事情がある場合に限り再取得可能になりました。

【発行元】安芸市企画調整課企画係 ☎35-1012

右のQRコードから過去のバックナンバーをご覧いただけます。

厚生労働省ホームページで詳しくご覧いただけます。

安芸市
子育て支援について

～希望する誰もが安心して子どもを生み育てられるように～
子育てにやさしいまち・安芸市

結婚や子どもを生み、育てることに対する多様な価値観、考え方を尊重しつつ、希望する誰もが安心して働きながら子育てのできる環境づくりに努めています。
子育てにやさしいまちを目指し、本市は子育て支援、少子化対策を積極的に推進してまいります。今回は、安芸市の充実した子育て支援策の一部をご紹介します。

高知県下11市の中で
トップレベルの負担軽減

助成

**第2子以降の
保育料無償化
及び
第1子保育料
引下げ**

第2子以降完全無償化。
第1子は国が定める上限額の半額に設定。

3～5歳児の
副食費無償化

助成

**保育所等副食費
無償化**

※0～2歳児は副食費なし
※食物アレルギー対応あり

妊娠中から子育て期まで
切れ目のない手厚い支援

**子育て世代包括
支援センター
★きらり★**

妊婦や乳幼児の保護者などの心身の不安や悩み、育児等の相談にお答えする総合相談窓口。保健師資格を持つ「母子コーディネーター」が常駐。

芸西村以東は
安芸市のみ対象

**ファミリー・サポート・
センターみるきい**

子育てを手伝って欲しい
お願い会員と手伝いができる
まかせて会員が助けあいを行う
有償ボランティア組織。
利用料：例 1時間6,000円
午前7時～午後7時

R4年度～新規取組

**家事育児支援
ヘルパー派遣事業**

妊婦または乳幼児(就学前)を
育てる家庭に対して、ヘルパーを
派遣し育児負担の軽減や家事
支援を実施。
利用料：30分 150円
※非課税世帯の場合は無料

自治体内に受入先があるのは
芸西村以東は安芸市のみ

病児・病後児保育

病中・病後で保育・学校に
通所・通学できない子どもを
ベビーキッズ(尾木医院内)
で保育。
利用料：全日1,000円
半日 500円
働く世帯の子育てを応援

R4年度～新規取組

**出産・子育て
応援金**

妊娠前から出産・子育てまで一貫
した伴走型相談支援と出産・子育て
に応援給付金の取組を一体として
実施。
妊娠届後：妊婦1人当たり5万円
出生後：子ども1人当たり5万円
(乳児全戸訪問)

全額助成
(所得制限なし)

助成

医療費無償化

18歳年度末までの医療費
自己負担分(保険診療分)が
対象。

高知県下11市の中で
安芸市のみ実施

給付

**ひとり親家庭
高校生等奨学給付金**

ひとり親家庭の子どもが
高等学校等に進学する際
県の奨学給付金の対象と
ならない一定の所得以下の
世帯に対する、奨学給付金
10万円を支給。受付：11月～

安芸市子育て応援サイト

QRコード読み込んでみてよー！

【発行元】安芸市企画調整課企画係 ☎35-1012

安芸市出逢いコンシェルジュ

4. 出逢いコンシェルジュの配置及び取組について

② 取組内容

■ 子育て応援ポータルサイトの作成・運営



年齢別で探す



目的別で探す



マキコ姉さんのお世話やき通信



vol.8 子育て広場へ行こう！

詳しくはこちら



子育て応援サイト



安芸市



安芸市子育て応援サイト
LINE公式アカウント
はじめました！



4. 出逢いコンシェルジュの配置及び取組について

③ 事業の所感

良かった点

●お母さん世代だからこそできるお世話焼き

独身男女のお母さん世代だからこそ、我が子のように親身な対応ができ、親より相談しやすい関係が築けている。

普段からSNSも使いこなしており、効果的な情報発信が可能となっている。

●出逢いコンシェルジュによる伴走型フォローの実施

出会いイベント時の参加者への支援、伴走支援を希望する人に対して出逢いコンシェルジュ公式LINE等によるコミュニケーションのアドバイス等、相談窓口として真摯に対応し、信頼関係を構築しながら婚活の伴走支援を実施。

苦勞した点

●出逢いコンシェルジュの人選

- ・当該取組は、人と人の縁結びを育むという通常業務とは異なる性質を含んでいることを配慮し、誰でも安易に任命できる役職ではないこと。
- ・新たな知見を取り入れるため、地域おこし協力隊や地域活性化企業人制度の活用を検討したが、地域性に馴染みがないことから断念。

対応

市職員自ら、人伝に情報を収集しながら慎重に検討を進め、上記要素を基本条件とし、面談等を経て、市内在住者を選定

課 題

●イベントに女性・市内住民が集まらない

- ・知っている人に会うのが恥ずかしいと思う人が多いと推察されることや、女性の応募が少ないなど複数の課題がある。
- ・少子化、人口減少対策としても、県外から若い女性に来てもらうことが必要。

●ヒト・モノ・カネの資源不足

県内市町村において、各々で出会いイベント等を開催し、出会いの場を創出しているところだが、一自治体だけでは都市圏からの参加者を引き寄せるために必要なヒト・モノ・カネの資源が不足している。

検討 安芸市だけではなく、高知県全体での取組が必要となる。まず高知県東部を巻き込んで点から面への取組を進めていく。

5. 今後の展望について

Vision

出会いや結婚、子どもを望む方の希望が叶えられる社会

多様な主体を巻き込みながら、
地域全体の機運醸成

婚活
サポーター

地域団体等

市内事業者

市内応援団
登録事業所

マッチング
サポーター

様々なライフ
ステージにある世代

高知県

こうち出会い
サポートセンター

連携

連携

安芸市

出逢いコンシェルジュ



少子化対策PT

Mission

各ライフステージにおける施策を検討し、Visionの
達成に向けた対策を行う

高知家の出会い・結婚・
子育て応援団等の発掘

新たな少子化対策
の検討

出会いイベント

Etc.

ニーズ調査・分析

マッチングサポーター
の発掘

市内で少子化対策に
取り組む団体紹介